

山口県感染症発生週報

(第8週:平成26年2月17日～2月23日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

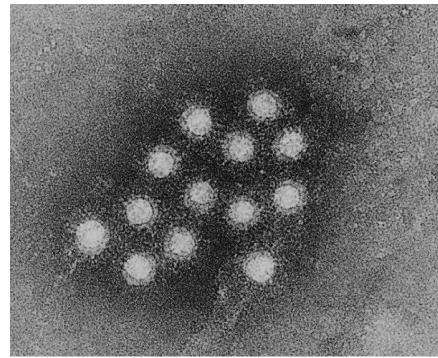
- ・結核: 第7週追加 1例(下関)、
第8週 4例(山口2、宇部1、長門1)。

【4類感染症】

- ・A型肝炎: 1例(下関)。

【5類感染症】

- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 第7週 1例(岩国)。
- ・ウイルス性肝炎: 1例(防府) B型肝炎。



A型肝炎ウイルス CDC/Betty Partin

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体の報告数は横ばいの状況で、多くの地域で警報・注意報レベルが続いています。迅速診断結果は、A型514例、B型1126例、A型B型ともに陽性2例で、88例は臨床診断・型別不明でした。[警報レベル: 周南(3週目)、萩(4週目)、山口(4週目)。注意報レベル: 下関(6週目)、宇部(5週目)、防府(6週目)、岩国(6週目)、長門(1週目)]*
- ・RSウイルス感染症: 下関で多い状態が続いています。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口で警報レベルが続いています。[警報レベル: 山口(18週目)]*
- ・感染性胃腸炎: 山口、周南、萩、長門で警報レベルが続いています。[警報レベル: 山口(5週目)、周南(7週目)、萩(6週目)、長門(3週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	6週	7週	8週	疾患名	6週	7週	8週
インフルエンザ	1564	1777	1730	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	99	98	75	ヘルパンギーナ	0	0	1
咽頭結膜熱	13	19	25	流行性耳下腺炎	11	13	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	164	154	181	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	546	453	441	流行性角結膜炎	4	3	4
水痘	36	32	22	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	2	2	2	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	1	3	マイコプラズマ肺炎	0	1	0
突発性発しん	26	44	35	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	410	126	41	410	109	216	285	38	95	1730
RSウイルス感染症	47	8	0	7	2	0	6	2	3	75
咽頭結膜熱	5	6	0	5	1	0	3	4	1	25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21	4	6	22	7	73	31	13	4	181
感染性胃腸炎	71	48	0	108	26	90	49	24	25	441
水痘	6	2	1	4	1	3	0	0	5	22
手足口病	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
伝染性紅斑	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
突発性発しん	7	1	1	9	4	6	3	3	1	35
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	5	0	0	3	0	2	0	0	0	10
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0